

あ と が き

編集顧問

糸満盛憲
越智隆弘
菊地臣一
黒坂昌弘
清水克時
高岸憲二
竹光義治
富田勝郎
戸山芳昭
内藤正俊
守屋秀繁
矢部裕
山室隆夫

編集主幹

土屋弘行
編集委員
金谷文則
黒田良祐
仁木久照
松本守雄
松山幸弘
山本卓明
吉川秀樹

オンライン投稿

ID: rinseige

パスワード: rinseige

近頃三寒四温の天候が続くが、世間でも明るいニュースと暗いニュースが交互に報道されている。はやぶさ2の小惑星リュウグウへの着陸成功、米国と北朝鮮の交渉決裂、新元号への期待、「アポ電」強盗の増加などなどである。「高齢化を背景とした救急出動件数の増加」、「労働人口の高齢化」など社会の高齢化に関するニュースも非常に多い。超高齢社会において社会の持続性を維持するには高齢者の健康寿命延伸が不可欠であり、整形外科医の果たす役割は大きい。

本号の誌上シンポジウムは「超高齢社会における脊椎手術」と題して山田宏先生にご企画いただいた。脊柱管狭窄症、脊柱変形、骨粗鬆症椎体骨折、転移性腫瘍、外傷など高齢者に多く見られる脊椎疾患に対する手術治療について、本邦の第一人者の先生方が最新の情報を提供してくれている。高齢という理由で脊椎手術がためらわれていた時代から、高齢者のQOL改善に向けて積極的に手術を提供するというパラダイムシフトが起きている。脊椎手術は高齢者のQOLを劇的に改善することが可能であるが、一方で十分な術前保存療法、手術の安全性担保や費用対効果の検証などの観点も重要である。

Lectureでは小野寺理先生が整形外科医にとって鑑別が重要な筋萎縮性側索硬化症について解説いただいた。帖佐悦男先生による健康スポーツナース、坂根寛晃先生らによる放射線被ばくの問題、鈴木興太先生らによる脊髄神経後枝の神経ブロックなどもまさにわれわれが知っておきたい重要なトピックである。堀内圭輔先生にはシリーズで寄稿をいただいているが、今回は英語論文の基礎となるIMRaDフォーマットについてわかりやすく解説いただいた。若い先生方には大変役に立つ内容と思われる。

本号が皆さんに届く頃には多くの地域で桜も既に開花していると思われる。新しい元号も発表されることであるし、ぜひ明るい新年度を迎えたいものである。
(松本守雄)

臨床整形外科 (第54巻第4号)

2019年4月25日発行(毎月1回25日発行)

定価 本体2,600円+税

2019年 年間購読料(送料弊社負担・本体価格)

冊子版 28,080円+税

冊子+電子版/(個人) 33,080円+税

電子版/(個人) 28,080円+税

E-mail rinseige@igaku-shoin.co.jp

Web <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/rinseige>

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 俊

住所 〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

電話 編集室直通 (03)3817-5702(担当:石井・前野)

販売部直通 (03)3817-5659

振替口座 00170-9-96693 番

印刷所 株式会社アイワード 電話 (011)241-9341

広告申込 株式会社医薬広告社 電話 (03)3814-1971

表紙デザイン ミスター・ユニバース株式会社

レイアウトデザイン 有限会社ベシック

・Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku Tokyo © 2019. Printed in Japan.

・本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は株式会社医学書院が保有します。

・本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

・**JCOPY** (出版者著作権管理機構委託出版物)

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構(電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, info@jcopy.or.jp)の承諾を得てください。

*「臨床整形外科」は株式会社医学書院の登録商標です。